

令和4年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	多久市立東原産舎東部校 児童数 310人	担当者名	荒木智子 渡辺暢子
住所	郵便番号 846-0012 多久市東多久町大字別府 3182	電話番号	0952-76-2007

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/privacy/privacypolicy.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	もっと！ みんなで たのしく 読書に親しもう！
	取組期間	令和4年 4月 6日 ～ 令和4年 11月 30日

※令和4年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和4年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

評価	取組人数	383 人	実施日数	143 日	読書冊数	29,101 冊	連携した団体数	3 団体
	取組内容（概要）	<p>1年生から9年生までみんなが読書に親しめるような取組を考え、実施した。</p> <p>【年間を通した継続的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標冊数の設定⇒達成時のプレゼント ・読書の星 ・読書ノートの活用（1～6年生） ・教科書の本を読んでみよう！（5～9年生） ・環境整備（委員会活動による図書館マナーのポスター、季節ごとの展示など） <p>【読書イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館まつり（夏）…スタンプラリー、宝探し、しおりづくり、くじびき ・読書週間ミッション（秋）…図書館すごろく（1～4年生）、ブックビンゴ（5～9年生）、読書の木、先生たちのおすすめの本（協力：多久市立図書館）、にじいろ本棚（みんなのおすすめの本） <p>【地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多久ロータリークラブからの寄贈⇒委員会からお礼のお手紙、授業での利活用 ・読み語り（サザエさんクラブ・毎月…今年度は10月より） ・出張おはなし会（多久市立図書館・11月） 						
	工夫したこと	<p>【年間を通した継続的な取組】</p> <p>読書目標として、学年毎に目標冊数を設定している。また「読書の星」というシールを100冊毎（1～6年生）50冊毎（7～9年生）に貼って、達成感を味わえるようにしている。</p> <p>普段から読書に親しんでもらえるように、季節やニュースなどの壁面飾りや展示コーナーを作っている。昼休みの委員会活動では本の返却や書架の整理も行い、児童生徒と共に利用しやすい図書館づくりを心がけている。</p> <p>【読書イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館まつり（夏）…イベントの企画、準備なども委員会の児童生徒が中心となって実行した。スタンプラリーや宝探しは図書館だけではなく学校中にポスターを貼って、体も頭も使いながら全校みんなで楽しめるようにした。高学年の子ども達が、低 						

	<p>学年の子を楽しませようとがんばっている姿が印象的だった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書週間ミッション（秋）… 1～4年生では「図書館すごろく」、5～9年生では「ブックビンゴ」と難易度を分けた。全校みんなで取り組める「読書の木」「にじいろ本棚（みんなのおすすめの本）」も企画した。「先生たちのおすすめの本」はどのような本があるのか児童生徒も興味深そうに手に取っていた。また校内の先生だけではなく、多久市立図書館の司書さんにもおすすめの本のPOPを書いてもらった。館内に所蔵していない図書は、多久市立図書館より借り受けたので、本の幅が広がったと思う。 <p>【地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2008年より毎年「多久ロータリークラブ」様から、図書を寄贈して頂いている。本校は「生と死を考える授業」を実施しているので、命や平和に関する本を主に寄贈してもらい、委員会の児童生徒がお礼の手紙を書いている。その図書は児童生徒が読むだけでなく、9年生が下級生へ行う「生と死を考える授業」でも活用している。 ・読み語りボランティア「サザエさんクラブ」による読み語りを月1回行っている（1～6年生対象）。感染症防止対策のため、今年度は10月からの実施となったが児童は楽しみにしている。 ・11月には多久市立図書館による「出張おはなし会」を行った。1・2年生を対象に開催したところ、クラス全員が参加し盛況であった。今後、他の学年でも実施予定である。
<p>取り組んだ感想</p>	<p>みんなで楽しく取り組めるイベントと、個人でコツコツがんばって達成する目標をバランスよく設けることで、楽しみながら読書に親しんでもらえたと思う。「先生のおすすめの本」や「みんなのおすすめの本」、そして展示コーナーなども、興味深く見て借りる子が多く、読書の幅が広がっていると感じる。</p>
<p>これまでの取組や 今後の取組予定</p>	<p>図書館に来る児童生徒も増え、11月の時点で年間目標冊数を達成した子も多い。いろいろな本を借りていく子、一冊ずつじっくり読み進めていく子、それぞれがいろいろな形で読書に親しんでいる様子が見られてよかった。多久市立図書館による「出張おはなし会」は感染症防止対策のため学年を絞って行ったので、今後は他学年でも実施できるよう計画中である。今後も、児童生徒がいろいろな本に出会えるような環境づくりに努めていきたい。</p>

※本報告書は簡潔に記述し、**A4サイズ2頁以内**とし、**取組内容が分かる資料**（写真、イラスト、取組前後の比較データ等）を**A4サイズ3頁以内**にまとめて、添付してください。

報告書・資料の様式はPDFを基本とし、他形式も可（復号化必要）としますが、一度にメール添付できる容量は**5MB**までですので、これを超える場合は写真の解像度を落とす等の工夫をし、必要に応じ圧縮、分割送付などの処理をお願いします。

※県のホームページに掲載しますので、写真等は、「個人が特定できないもの」または「本人の了承を得ているもの」をお願いします。

Ⅲ.応募する【提出期限：令和4年12月13日（火）】

実践報告書は、データ（PDF版）で佐賀県まなび課まで電子メールにより送信してください。

【年間を通した継続的な取組】

・読書目標の達成に向けて

東部校年間目標冊数	
1・2年生	150冊
3・4年生	130冊
5・6年生	100冊
7・8・9年生	30冊



目標冊数を設定し、達成したら賞状を渡している。また、1～6年生は100冊毎、7～9年生は50冊毎に『読書の星』というシールを貼ることができる。「もうすぐ星2個になる！」などみんな楽しそうに挑戦している。(上:1年生/下:9年生)



【5～9年生】「教科書の本」コーナーにある本を10冊読んだらしおりをプレゼント。今年度からの取組で、こつこつ集めている子もいる。

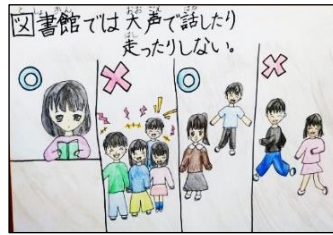


【7～9年生】目標冊数を達成したら、カードのデザインを選べる。友達と同じがよいという子もいれば、みんなと違うのがよいという子もいる。

・普段から読書に親しめるような環境づくり



委員会活動で描いた「図書館のマナー」を呼びかけるポスター。本棚などに掲示している。

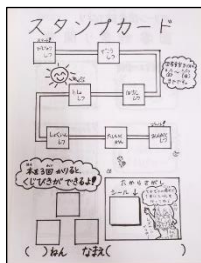


季節やニュースなどの壁面飾りや展示コーナー。子ども達もよく見ている。



【読書イベント】

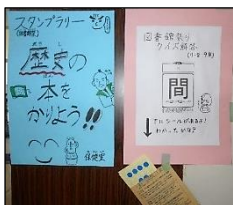
・図書館まつり(6/6～6/17)…スタンプラリー、宝探し、しおりづくり、くじびき




委員会の5～9年生が作ったスタンプカードを持って、校内中に貼られた指令や謎解きをクリアしていくというイベント。みんな楽しそうにチャレンジしていた。



準備やスタンプ、くじびきの対応なども、委員会中心にがんばりました！低学年の子を楽しませようとがんばっている姿が印象的でした。




・読書週間ミッション(10/27~11/9)…図書館すごろく(1~4年生)、ブックビンゴ(5~9年生)、読書の木、先生たちのおすすめの本(協力:多久市立図書館)、にじいろ本棚(みんなのおすすめの本)



1~4年生…図書館すごろく
しおりプレゼント!

難易度をわけて
挑戦しやすくしました。



5~9年生…ブックビンゴ
しおりorミニファイル プレゼント!





『先生たちのおすすめの本』
 どのような本があるのか興味深そうに手に取っていた。校内の先生だけではなく、多久市立図書館の司書さんにもおすすめの本のPOPを書いてもらった。館内に所蔵していない図書は、多久市立図書館より借り受けたので、いつもより幅広い本を紹介することができた。

『みんなで作ろう読書の木』

学年毎に葉っぱ・花・木の実の色をわけて、読んだ冊数で木が成長していく。木の名前は公募により決定した。



9月末→11月末
こんなに成長しました!



『にじいろ本棚(みんなのおすすめの本)』
 画用紙のハギレにおすすめの書名を書いて、本棚のように貼り付け、図書館前の廊下に掲示した。



たくさん書いてくれました!


【地域との連携】



『多久ロータリークラブ』
 毎年、命や平和に関する本を寄贈してもらい、委員会の児童生徒がお礼の手紙を書いている。借りて読むだけでなく、9年生が下級生へ行く「生と死を考える授業」でも活用している。



『サザエさんクラブ』
 毎月第1火曜日の朝に1~6年生までのクラスで読み語りをしていただいている。児童も楽しみにしている。今年は感染症防止対策のため、10月からの実施となった。



『多久市立図書館』
 11/18に、1・2年生を対象とした出張おはなし会を実施。クラス全員で参加してくれて盛況であった。今後、他の学年でも実施予定である。また前述の『先生のおすすめの本』でもPOP作成などご協力いただいた。

